長野県とその周辺の地震活動

（令和７年５月）

令和７年６月27日
長野地方気象台

【地震活動概況】

１．長野県およびその周辺

５月に、県内の震度観測点で震度１以上を観測した地震は４回（４月:68回）でした。５月の県内の最大震度は、29日15時28分と15時29分の岐阜県飛騨地方の地震により、松本市、根羽村、王滝村、木曽町で観測された震度２でした（ほぼ同時刻に発生したため震度の分離が出来ませんでした）。詳細は「表１　５月に県内で震度１以上を観測した地震」を参照してください。

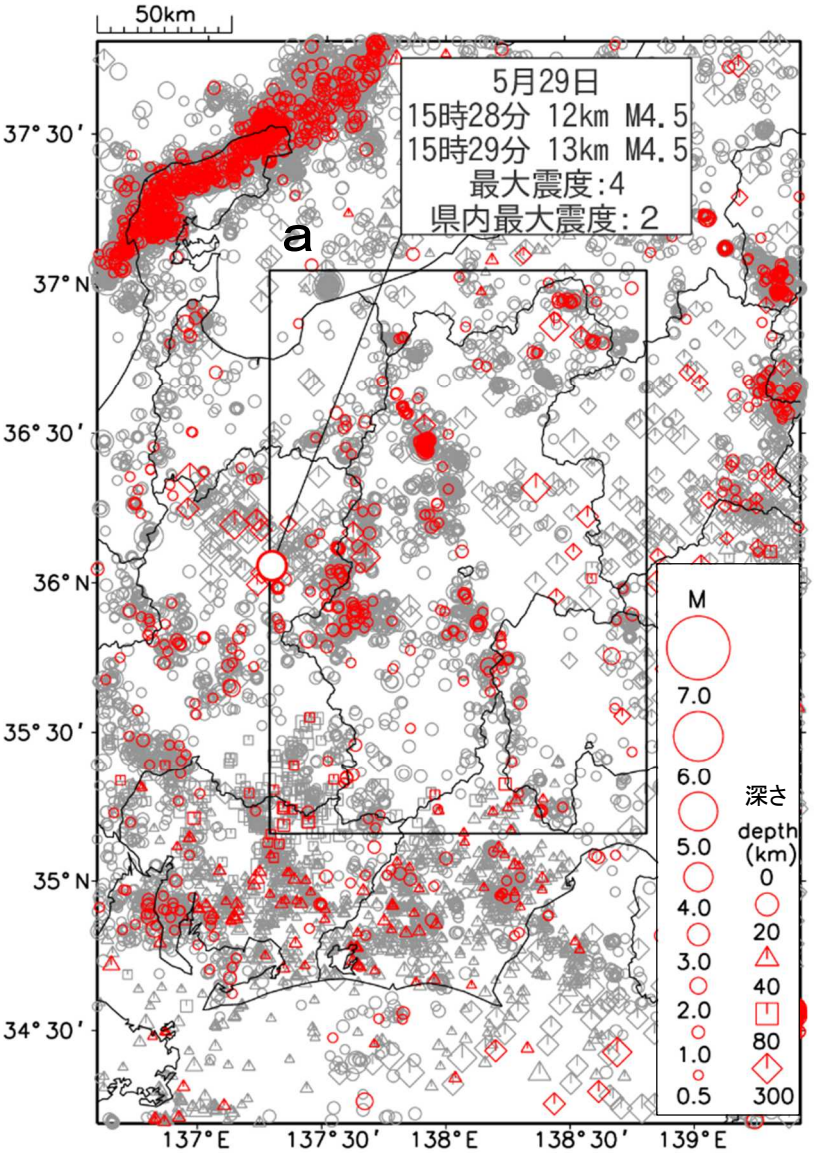


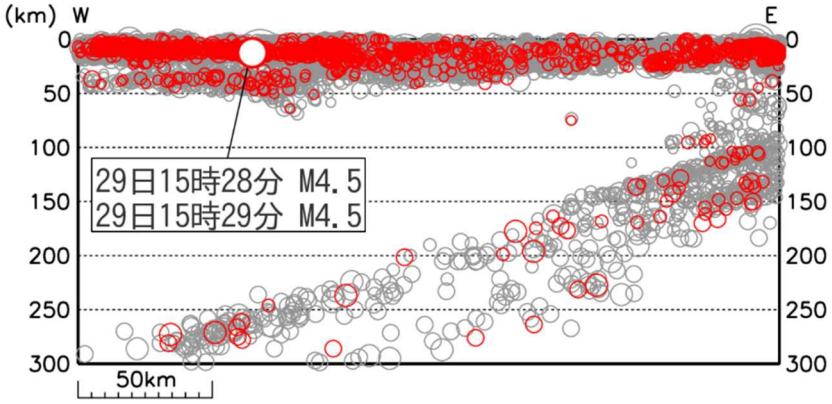
図１　左上段：震央分布図

（2024年６月１日～2025年５月31日、
深さ０～300 km、M≧0.5）

丸の大きさはマグニチュードの大きさを、形は深さを表しています。2025年５月の地震は赤色で示しています。長野県において最大震度を観測した地震に吹き出しを表示しています。

図２　左下段：震央分布図の断面図（東西方向）

丸の大きさはマグニチュードの大きさを、縦軸は深さを表しています。2025年５月の地震は赤色で示しています。



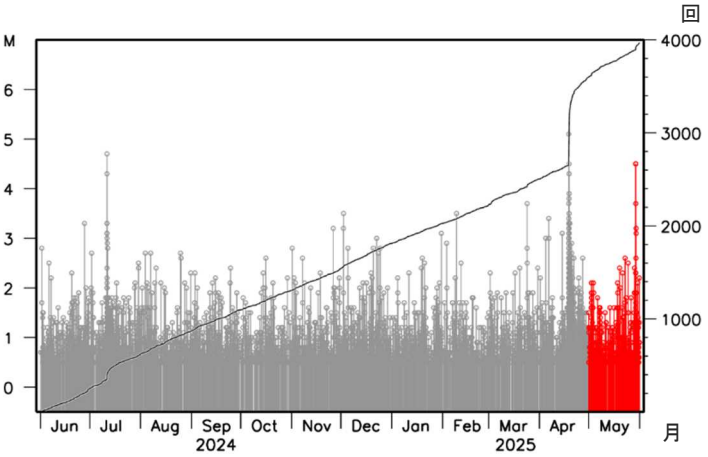


図３　図１領域ａ内の陸域の浅い地震（深さ30 km以浅）の地震活動経過・回数積算図

地震発生日時と、マグニチュードの大きさを丸の付いた縦棒で表しています。横軸は年月で、マグニチュードの目盛を左側に示します。2025年５月の地震は赤色で示しています。折れ線グラフは地震の積算回数を表し、目盛を右側に示します。

２．糸魚川ー静岡構造線断層帯（北部・中北部・中南部）付近の地震活動

この１年間の糸魚川ー静岡構造線断層帯（北部・中北部・中南部）付近の地震の発生状況は下図のとおりです。２日 16 時 17 分 長野県北部の地震（深さ 10km、M2.1）により、大町市で震度１を観測しました。

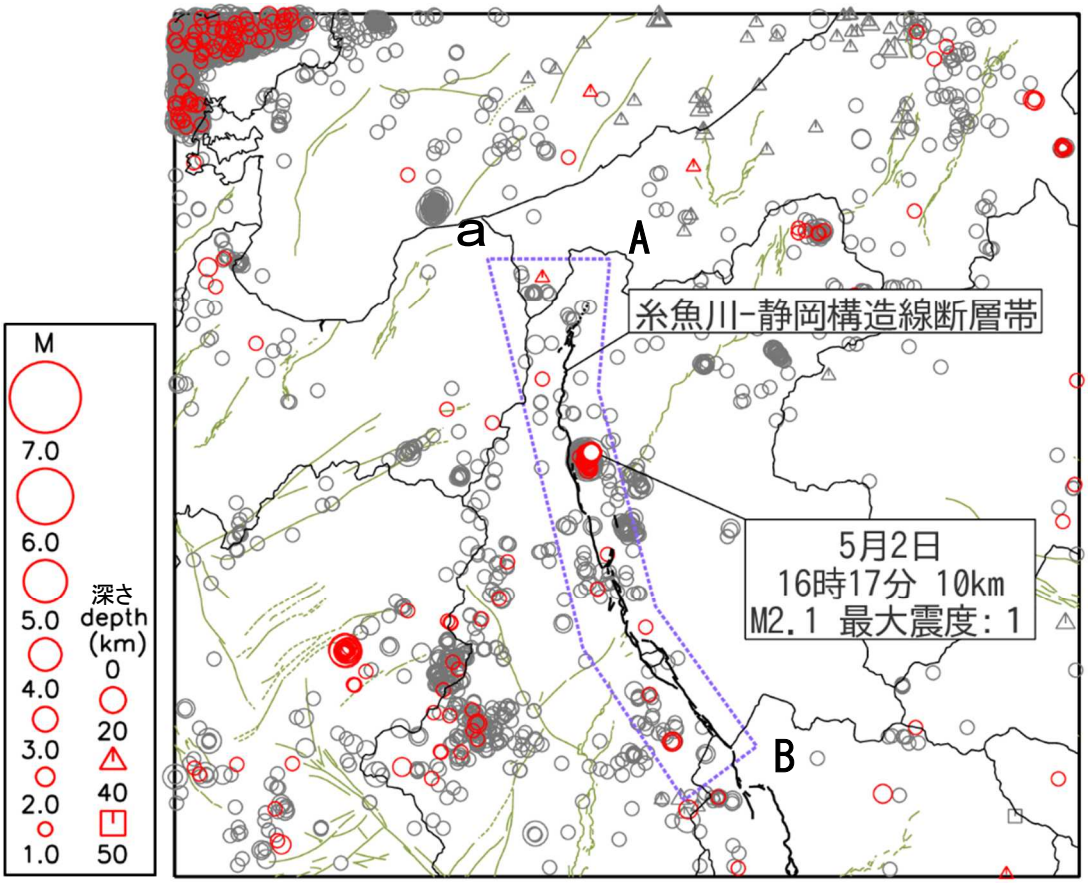


図４ 震央分布図

（ 2024 年６月１日～2025 年５月 31 日、深さ０～50 km、M≧1.0 ）

丸の大きさはマグニチュードの大きさを、形は深さを表しています。2025 年５月の地震は赤く表示しています。糸魚川ー静岡構造線断層帯以外の地震調査研究推進本部の長期評価による活断層は、薄い緑色で表しています。

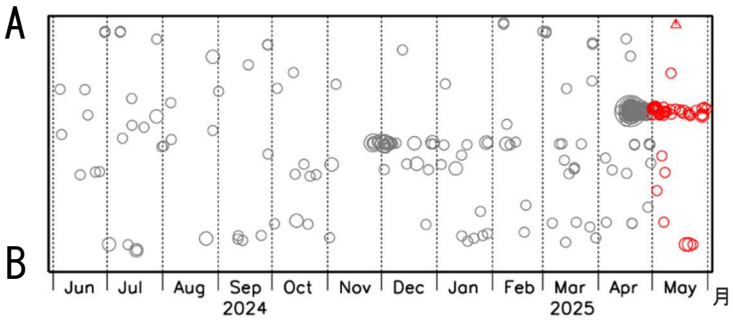


図５ 図４の領域ａ内の時空間分布図（A−B投影）

丸の大きさはマグニチュードの大きさを表しています。縦軸は図４のA−Bの投影で横軸は年月です。2025 年５月の地震は赤色で示しています。

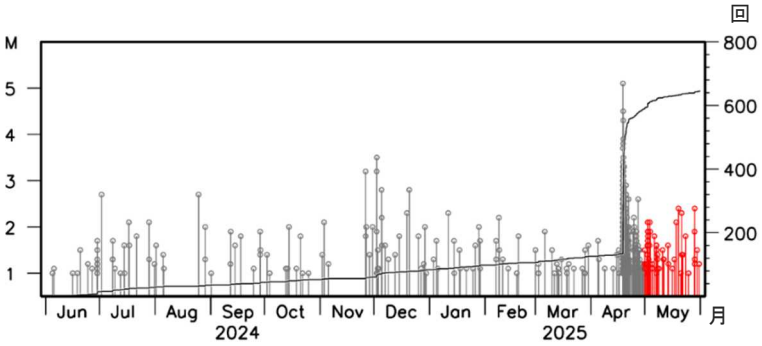


図６ 図４の領域ａ内の地震活動経過・回数積算図

地震発生日時と、マグニチュードの大きさを丸の付いた縦棒で表しています。横軸は年月で、マグニチュードの目盛を左側に示します。2025 年５月の地震は赤色で示しています。折れ線グラフは地震の積算回数を表し、目盛を右側に示します。

政府の地震調査研究推進本部は、活断層ごとに 30 年以内に大きな地震が起きる確率を４段階※で評価し、糸魚川ー静岡構造線断層帯（北部・中北部・中南部）は、最も発生確率が高い「Ｓランク」と評価されています。

※ ４段階評価　３%以上 Ｓランク（高い）、0.1～３% Ａランク（やや高い）、Ｚランク（0.1%未満）、Ｘランク地震発生確率が不明（すぐに地震が起こることが否定できない）

表１　５月に県内で震度１以上を観測した地震

地震No.	年月日　時分　震央地名　緯度　経度　深さ　M 県内震度観測点の震度（＊の地点は、地方公共団体(長野県、松本市、大町市、栄村)または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。）
1	2025年05月02日16時17分　長野県北部　36°29.0’N　137°55.4’E　10km　M2.1 長野県　震度１：大町市役所
2	2025年05月25日00時23分　長野県南部　35°54.6’N　137°37.7’E　8km　M2.5 長野県　震度１：木曽町新開＊,木曽町開田高原西野＊
3 ※	2025年05月29日15時28分　岐阜県飛騨地方　36°03.8’N　137°17.0’E　12km　M4.5 2025年05月29日15時29分　岐阜県飛騨地方　36°03.6’N　137°17.1’E　13km　M4.5 長野県　震度２：松本市奈川＊,根羽村役場＊,王滝村鈴ヶ沢＊,王滝村役場＊ 木曽町開田高原西野＊,木曽町三岳＊ 震度１：諏訪市湖岸通り,茅野市葛井公園＊,塩尻市楢川保育園＊,塩尻市木曽平沢＊ 山形村役場＊,朝日村役場＊,飯田市高羽町,飯田市上郷黒田＊,飯田市南信濃＊ 長野高森町下市田＊,平谷村役場＊,下條村睦沢＊,売木村役場＊,天龍村平岡＊ 泰阜村役場＊,大鹿村大河原＊,上松町役場＊,南木曽町読書小学校＊ 南木曽町役場＊,大桑村長野＊,木曽町新開＊,木曽町日義＊,木曽町福島＊
4	2025年05月29日16時21分　岐阜県飛騨地方　36°03.6’N　137°17.2’E　12km　M3.7 長野県　震度１：根羽村役場＊,南木曽町読書小学校＊,王滝村鈴ヶ沢＊,王滝村役場＊ 木曽町開田高原西野＊,木曽町三岳＊

※を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離が出来ないことを示します。

各地の震度は、気象庁ホームページの「震度データベース検索」でも検索することができます。

https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php

一口メモ　津波から身を守るために

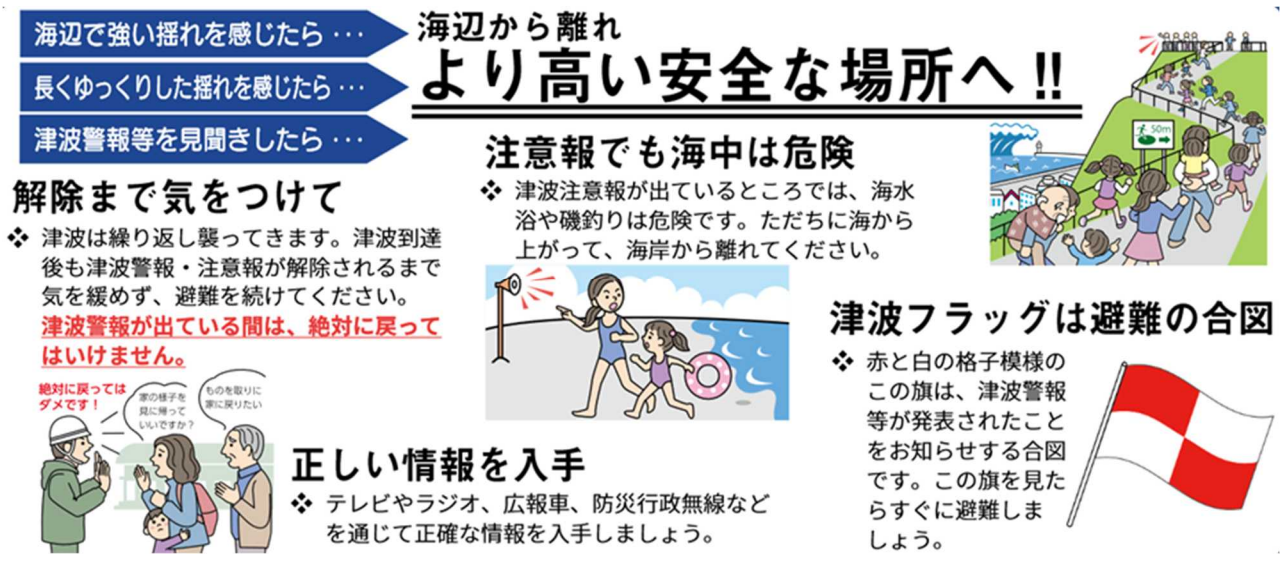
長野県に海はありませんが、これからの季節、海水浴、キャンプなど海辺に遊びに行かれる方も多いと思います。安全にレジャーを楽しめるよう、津波から身を守るための知識・行動を身につけましょう。

海辺で揺れを感じたら・・・　津波警報・注意報を見聞きしたら・・・

・海の近くで強い揺れを感じたとき、または弱くても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに「より高いところ」を目指して津波から逃げましょう。

・揺れを感じていなくても、津波警報・注意報を見たり聞いたりしたら、急いで逃げてください。

・津波は繰り返し襲ってきて、あとから来る津波の方が高くなることがあります。避難後は最新の情報を確認し、津波警報・注意報が出ている間は避難を続けてください。



３．長野県内を震源とする主な地震

５月に長野県内を震源とする地震で、特に目立つ活動はありませんでした。

４．長野県外を震源とする主な地震

令和７年５月 29 日 岐阜県飛騨地方の地震

29 日に岐阜県飛騨地方で発生した 15 時 28 分の地震（深さ 12km、M4.5）と 15 時 29 分の地震（深さ 13km、M4.5）により、岐阜県高山市で震度４を観測したほか、東海地方から近畿地方にかけて震度３～１を観測しました（ほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離は出来ませんでした）。長野県内では、松本市、根羽村、王滝村、木曽町で震度２を観測したほか、長野県中部・南部で震度１を観測しました。

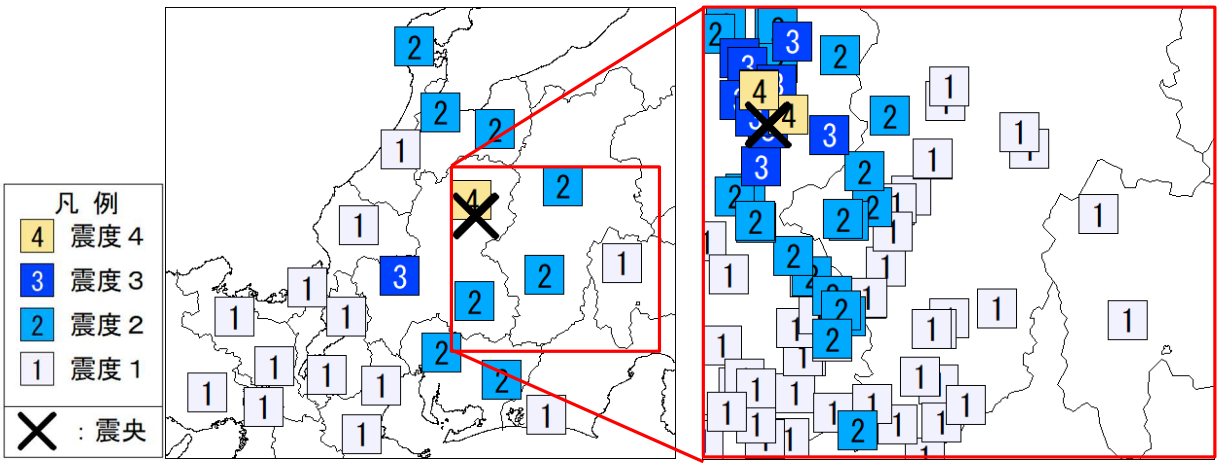


図７　５月 29 日 岐阜県飛騨地方の地震の震度分布図（左：地域別、右：地点別）

【南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会および地震防災対策強化地域判定会】

評価検討会および判定会は令和７年６月６日に行われています。現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

・詳細はこちらから　https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nteq/index.html

南海トラフ沿いの大規模地震（M８～M９クラス）は、「平常時」においても今後 30 年以内に発生する確率が 80%程度であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約 80 年が経過していることから切迫性の高い状態です。

本資料中、マグニチュードをMと略記しています。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

本資料は速報資料です。後日内容を変更する場合があります。

「長野県とその周辺の地震活動」は、長野地方気象台ホームページに掲載しています。

長野地方気象台　https://www.data.jma.go.jp/nagano/

問い合わせ先：長野地方気象台　地震担当（026-232-3773）